

2016年02月26日号 No355

フロア21 ホットニュース

社長 小池潔のあれこれコラム

「大震災から5年」

東日本大震災から5年、さくら並木ネットワークも5度目の春の植樹が始まろうとしている。2012年3月11日、震災から一年たった日に宮城県気仙沼市の前浜に亡くなられた7人の鎮魂と未来への復興を願い7本の桜が植えられた。

その後、大きな被害を出した東北3県、岩手、宮城、福島に桜が植えられた。

さくら並木ネットワークを支援する数えきれない人々の善意が、4000本の桜になった。

亡くなられた19000人近くの命。何度も何度も三陸を襲った大きな津波、そのたびに津波は多くの命を奪い去ってきた。津波を防ぐ高く長い防潮堤もたくさん作ってきた。しかし、命を守ることができなかった。

さくら並木ネットワークは、津波には高台非難が第一と考えている。100年後150年後再び三陸にやってくる津波。まず非難、できるだけ高いところまで逃げる、その目安はさくら並木まで。そして3.11の大津波を、世代を超え伝え続ける、この二つの思いがさくら並木ネットワークを立ち上げた動機と言ってもいい。

岩手県船越小学校では担当の教員がいち早く生徒を誘導、裏山の高台へと全員を非難させ、一人の犠牲者を出すことなく乗り切りました。

新築された小学校の校門脇に一本の桜が植えられた。その桜の前の石碑には「この桜より上へ逃げよ」と刻まれている。

毎年4月に咲く桜、毎日の登校時に子供たちが目にするこの言葉。船越小学校の佐々木元校長は「この桜は物言わぬ、語り部である」と言われた。

岩手県宮古市の第一中学校では正門前に植えた桜の木の前に建てた石碑に刻む言葉を、全校生から募集、採用された言葉は「防波堤 あっても逃げろ高台へ 津波がきたら てんでんこ」。



この植樹会や除幕式はテレビや新聞でも大きく取り上げられました。高台へ逃げる大切さ、語り継ぐ大切さを教育の中でも取り入れると菅井校長は言われた。

福島県相馬市のみなと保育園では3.11の大津波経験、100名の園児全員を保育園の屋根の上に避難させすべての命を守り切りました。0歳児1歳児は職員が背負い脚立を登り避難。2歳児以上の子供たちは自力で屋根へ、1m下まで水が迫ってきましたが助かりました。

ここの桜も「津波備忘樹」という大きなプレートを園が付け、子どもたちに津波を伝え続けると和田園長は言われた。

私たちはこの世に命を授かり、様々な経験を積み重ね、やがて老いてゆきます。そして誰でもがいつか命が果て死を迎える。

誰もが自分が生きたあかし、次の世代へ贈る、残せるもの。そして未来に伝えるもの。私たちが生まれたときに誰からかもらった命というバトン。

受け取った私たちは、もらった時より、少しでもいいからきれいにして次へわたす責任があるように思う。

さくら並木ネットワークを様々な形で支援して頂いている方々は、きっとこのような思いを私たちと共有していただいているのだろう。

これからもさくら並木ネットワークは東北の地へ桜を植え続けていきますが、これからは植えた4000本の桜を守り育てる仕事が必要になります。

それは皆様の善意を未来に残し伝え続けるということに他ならないからであります。

私たちは「さくら基金」として植樹の代金は皆様から頂いていますが、将来のメンテナンス費の捻出に苦労しています。

さくら並木ネットワークの活動が来年も続けられるよう、そして多くの方の思いを未来へ残し、伝えるための基金のご協力をお願いいたします。

OFLの部屋

いつもお世話になっております。

ご注文を頂いている者として“欠品”でお客様にご迷惑をお掛けしない為に“代品”の提案が大切です。

ただ、ご注文の花材と代品のそれを実際に比べる機会は殆どないと思います。

今回はダリアを例に画像を並べて何が似ている、何が違うのかを検証してみました。

“ラ・ラ・ラ”と“祝花”

ともに赤／白複色のダリアですが、比べてみると色の割合が違います。



“ピーチインシーズン”と“ポートライトペアビューティー”

花卉の形とオレンジ色の種類が違います。



“ミッチャン” と “愛ちゃん”

これは名前と同じでかなり似ています。



“純愛の君” と “アジタード”

赤の明度が違います。



大田店 山口

世田谷店おすすめ

春のトレードフェアウィーク

砧で本番前に見た面白い観葉（そんなに大きくないシリーズ）



コウモリラン・ピフルカツム

やはり人気NO. 1はコウモリラン。
リドレーなどのレア品種が最近注目を集めて
いますが、ピフルカツムが一番育てやすいよう
に感じます。

「871」のラベルでおなじみ
愛知県花井園芸さんより

アスプレニウム・エメラルドウェーブ

大きすぎないエメラルドグリーン葉がかわ
いいたニワタリ。
4号サイズで置き場を選ばないのも嬉しい
です。

愛知県 杉本神籠園さんより



クジャクサボテン・アングリガー

ジグザグカクタスなんて呼ばれることもあるほ
どジグザグしています。

月下美人に似た花も咲きます。

マイクロソリウム・グリーンフレーム
ウラボシ科のシダ。

特徴的な葉の形が人気。
こちらも「871」さんより。



ユーフォルビア・クセロフィルロイデス
調べてもよくわからないけど絶対に一般
ウケはしないであろう植物。

マニアにはたまらないはずです。
こちらもたまたま花井さんより。

ユーフォルビア・ホワイトゴースト

その名の通り白い斑がかなり強く出るユー
フォルビア。

レアプランツですね。
愛知県 荒木植物園さんより





ガステリア

名前はわからないがガステリアの一種。

昔おばあちゃんの家になんなのがあったような気がします。。

静岡の多肉屋さん 川口 現さんより

ユーフォルビア・マハラジャ

人気なのはこの辺のわかりやすく珍しい商品でしょうか。

ちなみに接ぎ木です。

指宿の田中善己さんより



世田谷店 川島

仕入れの素☆ 葛西営業部

先日千葉県南房総市の生産者を訪ねました。

南房総はこの時期でも温暖ですすでに路地でも河津桜や菜の花が咲いておりましたが、当日は生憎な空模様で肌寒い一日でした。



始めにアジサイ、レースフラワー、ゼラニウムなどを生産している

青木園芸さんを訪ねました。



まずはホワイトレースフラワーです。

ハウスには背丈 2m 以上もあろうかというレースフラワーが群生しています。花大きさは 10cm 以上に達するものもあります。通常の切り花として出荷されているものとはまるで別物なイメージですね。株ごとそのままのスケールでアレンジしたい欲求に駆られる方もいるかもしれませぬ。

そしてこのレースフラワーたちもこんな色とりどりの姿に変身です。

カラーバリエーションで様々なストーリーを持ったお花の世界が作れそうですね。

次はゼラニウムのハウスです。



そして青木さん主力のアジサイですが、アジサイのハウス内は現在この状況です。



ハウス内には 2,500 も鉢が並び 20,000~30,000 本の採花が見込まれます。
今年のアジサイオープンデーは 6 月 3 週目父の日辺りを予定しているそうです。

そして今年度から生産をしているランタンキュラス「ポンポンシリーズ」です。



詳細は 1 月の当営業部の草柳のレポートに有りますが、とても面白い品種で本当にランタン?と思ってしまうお花まであります。

まだまだ希少で流通量は少ないですが 4 月頃まで楽しめそうです。





(試験的に切って観察しているとのことで、1ヶ月以上持つ丈夫なものまであるようです。) 今後にも期待ですね!

続いては**金井園芸さん**に伺いました。

広大な敷地の中です沢山の花が生産されています。金井さんと言えば、ダリアですが、その他レースフラワー、キラキラレース、テマリ草、ヒマワリ、ハボタンなどを栽培されています。



ハウスの中は2mを越えるダリアが所狭しと栽培されています(下からダリアを見上げる初めての体験です!?)竹のような茎を持つほど立派に育ったものまであります。



テマリ草ハウスです。出荷は2ヶ月後くらいです



熱唱オレンジ



ピンククォーツ



ガーネット



ジェシーリタ



ムーンストーン



黒蝶



いま金井さん一押し
の
ピンククォーツ



出荷を待つダリア

圃場に ELF バケツを持ち込んで、それに収めバケツのまま検品・発送準備。

品質管理。傷・折れ等の対策立てです。

今回伺った産地さんは年間を通じてお花を出荷していただいております。
 今後も皆様により良いお花を提供できればと思います。



葛西営業部 阿部

☆☆

株式会社 フローレ 21 <http://www.flore21.com>

<http://www.facebook.com/flore21com>



世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701

大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127

葛西営業部 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751

☆☆